誠之の教育

１月号　（第５９１号）
令和２年１月８日発行
文京区立誠之小学校

「お」のハナシ

校　長　　西田　義貴

膝の上の孫から賀状のとどきたり（萬丁居　由樂）

あけましておめでとうございます。皆様にはよい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。我が家では，大晦日には一族が集まって，年明けまで起きていることが多いので，新年初日はやや遅い朝になります。みなが起きてくるのを孫の一人と待っていますと，年賀状が届いたようです。年賀状でしかご挨拶できない方も増え、いろいろな思いを持って次々と進めていきますと、私の膝に乗っている孫が「あ、これ！」と言いながら、笑顔で私を見上げてきました。

【「お」のハナシ】

新年の挨拶「あけましておめでとうございます」。当たり前のように使っているこの言葉もきっと，長い間の中で，親しみのある言葉になったのでしょう。

分析的には「お」「めでたい」「ございます」ですが「おめでとうございます」には何の違和感もありません。それなのに，妙にこの「お」が耳障りになることがあります。

「お」は言葉の前に付ける接頭語です。似たような接頭語に「み」「ご」などもあります。一般に，相手に関する言葉に「お」や「み」「ご」を付けると尊敬の念を示すことになります。自分の「車」は単に「くるま」ですが，相手の方には「おくるま」といい，「おからだ」「おみあし」（この場合「おみ」が接頭語），「お考え」などや，熟語になると「ご」を付けて「ご意見」「ご出発」「ご家族」などとなります。これとは別に，育児，教育，食事に関するものなど，身近な言葉に「お」が付いているものもあります。「お箸」「お茶碗」「お勉強」などです。この場合の「お」は「尊敬語」でもなく「丁寧語」でもなく，あえて言えば「美化語」と言えるかもしれません。

かつてはともかく，今ではもはや「お」なしでは意味が通じないものもあります。「おかず」「おしめ」「おなか」「お化け」「おでん」「お節介」「おたふく」「お払い箱」などは「お」を取ると意味をなさなくなっています。さらに「お」の有る無しで意味が異なるものもあります。「おかわり」「お墨付き」「おしぼり」「おしゃれ」「お粗末」「お目玉」「おめでた」「お冷や」「お愛想」「おすまし」などなど。なるほど「お」がなければまったく違う意味になります。このような使い方は，もしかすると，そのはじめには，違和感をもって使われていたかもしれませんが，慣れ親しむと，その言葉の歴史とともにむしろ説得力をもって使われるようになっていると思います。

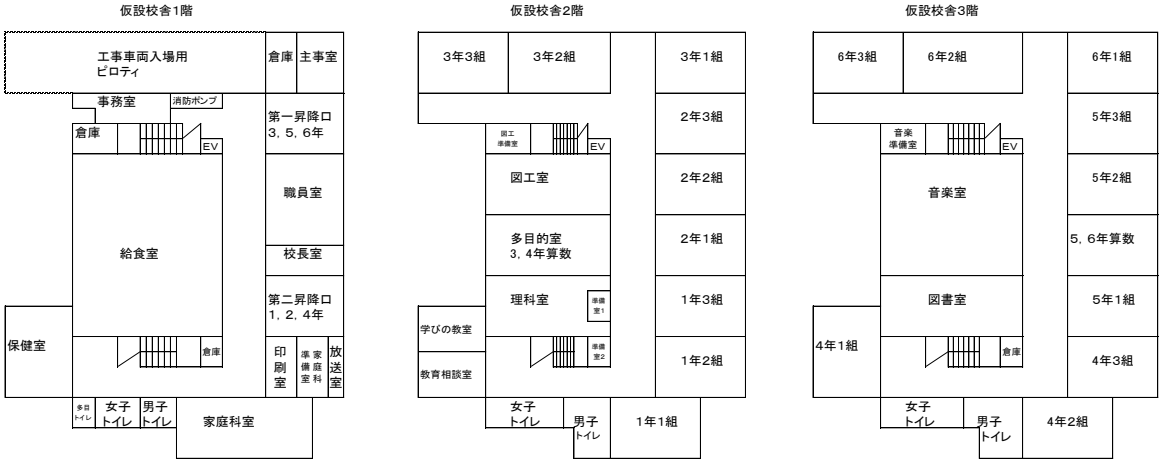
そうなるまでにはいくつもハードルがあると思われるような「お」ンパレードは，使ってほしくないと思うのは私だけでしょうか。

１月の行事予定

１月の生活目標　　きまりを守って生活しよう

日	曜	行　　事	こどもひろば
１	水		
２	木		
３	金		
４	土		
５	日		
６	月		
７	火		
８	水	始業式（体育館）　席書会開始	
９	木	給食開始　身体計測（６年）	
１０	金	身体計測（４年）　委員会活動	
１１	土		○
１２	日		○
１３	月	成人の日	○
１４	火	安全指導　校内書き初め展開始（～２５日まで）　身体計測（２年） おはなしの森（４年）	
１５	水	身体計測（１年）　４時間授業（６－１は５時間授業）　図書ボランテイア活動日	
１６	木	身体計測（５年）　おはなしの森（１年）　わくわく班活動	
１７	金	身体計測（３年）　４時間授業（３－１は５時間授業）	
１８	土		
１９	日		
２０	月	全校朝会（放送）	
２１	火		
２２	水	避難訓練　　図書ボランテイア活動日	
２３	木		
２４	金	展覧会１日目　TGG（５年生）	
２５	土	土曜授業公開　校内書き初め展終了　展覧会２日目　歯磨き指導（１－３，１－４）	
２６	日		○
２７	月	全校朝会（プール広場）	
２８	火		
２９	水	４時間授業	
３０	木	和食の日　校外学習（３年生）　おはなしの森（５年生）	
３１	金	クラブ活動	

校内書き初め展を１月１４日（火）～２５日（土）まで行いますが，仮設校舎での開催に伴い，管理の都合上休日の来校ができません。**平日の放課後～１７時まで**は来校可能ですので御都合がよろしければ，是非お越しください。（本年度は教室内の展示のため授業中の閲覧ができませんので御了承ください。）御不便お掛けしますが，御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

文京区立誠之小学校　仮設校舎　教室配置図

平成30年1月9日現在